

第202回港まちづくり協議会会議

日時：令和7年10月27日（月）17時30分～

場所：Minatomachi POTLUCK BUILDING

議題

【報告】

1. ポットラックバザール
 - (1) 築地口商店街との連携
 - (2) アッセンブリッジ・ナゴヤとの連携
2. 防潮壁プロジェクト 2025

【議決あり】

3. 名古屋市要望事業(案)

4. その他
 - (1) 広報
 - (2) ポートピアの売上報告
 - (3) WEB 公開資料の確認
 - (4) 次回会議日程

第 201 回会議(2025 年 9 月 22 日開催)の結果について

■ 監事の委嘱について

- 事業の概要、今後の見通し等について確認された上で、審議の結果、案の通り承認された。
また、今後の進め方については運営会に一任されることが確認された。

【その他】

- 事務局より、令和 7 年 8 月 27 日に第 217 号の協議会ニュースが発行された旨が報告された。また、ポットラック新聞かわら版第 90 号が発刊された旨が報告された。
- 事務局より、「港まち俳句の会」「つくるを集めてまちをひらく vol.5」「みんなとまちの音楽室」「ポットラックバザール presents 港まちブロックパーティ meets みなと土曜市」の開催案内について報告された。
- 名古屋市総務局総合調整課より、ポートピア売上及び今後の見通し等について報告された。
- 次回の協議会は 10 月 27 日（月）17 時 30 分～港まちポットラックビルにて開催されることが確認された。

以上

進捗報告

△ 魅力的にぎやかな港まちに「集う」

(1) 地域の特色を活かしたにぎわいづくり

【ポットラックバザール】

1) 築地口商店街：セーラーズ

期 間 令和 7 年 11 月 1 日（土）

場 所 築地口商店街交差点

時 間 10:00~17:00 *プロレスは 11:00~

概 要 幼稚園児等の展覧会にビル 1F を、プロレスラーの控え室として 2F、3F を使用します。



2) アッセンブリッジ・ナゴヤ：港まちブロックパーティー meets みなと土曜市

期 間 令和 7 年 11 月 8 日（土）

場 所 江川線沿い歩道エリア、港まちポットラックビル、名鉄協商パーキング第 13 など

時 間 10:00~16:30 *マーケットは 15:00 まで

概 要 学区より太鼓奏者の有志が参加します。神頭・リリーハイツ・港本町一丁目町内会 ばあば工房ファッショショーンショー 13:00 ごろ予定



○ - (3) 港まちならではの空間の有効活用

旧防潮壁の修景事業についての進捗報告

■ねらい	○旧防潮壁を活用した壁画制作を実施し、地域の中に思い出と愛着を育む。
■概要	○アーティストと連携し、西築地小学校の児童の卒業制作として旧防潮壁に壁画を描く。

○ワークショップ

1回目：11/13(木) 3-4限[10:40~12:20] (11:25~11:35 放課)

2回目：11/20(木) 2-3限[9:40~11:25] (10:25~10:40 放課)

○壁画制作

本 番：11/21(金) 5-6限[13:30~15:10] (14:15~14:25 放課)

予備日：11/27(木) 3-4限[10:40~12:20] (11:25~11:35 放課)

○対象者：西築地小学校 6年生児童 38名

○テーマ：「Singing butterfly」

絵の具を転写させて描画を行う「デカルコマニ」の手法を用い、意図せず生まれる形や色に自身の描画を加えて蝶を描きます。壁面を一枚の絵と見立て、児童とアーティストが協働して壁画を制作します。制作の過程において、形や色に現れる自身の感覚に気づき、配置のバランスなどに配慮して物事を進める力を育むことを目指します。

○描画方法：デカルコマニー



1.絵の具を乗せる

2.折り畳み布で広げる

3.壁に貼り絵を写す

4.固形ペンで重ねて描く

今年度防潮壁イメージ>



講師：大田黒衣美 おおたぐろ・えみ

アーティスト／東京造形大学美術学科絵画科専攻 概念表現研究課程卒業後、東京藝術大学大学院修士課程油画科修了。

2019年3月より、文化庁新進芸術家海外研修制度を受けベルリンを拠点に活動。現在は愛知県在住。

令和8年度のアッセンブリッジ・ナゴヤ事業について（案）

アッセンブリッジの中でも特に地域のにぎわいとの親和性が高いブロックパーティーに係る経費のみについて、名古屋市要望事業として予算を構えることとし、令和7年度よりも金額を縮小することとする。

また、港まちブロックパーティーの開催にあたってはアジア大会との連携を模索する。

[参考2]令和7年度の名古屋市要望事業 予算案

アッセンブリッジ・ナゴヤ以降のプログラムの提供【観光文化交流局】

◆理由	○名古屋市が中心となって実施してきた音楽・アートフェスティバルの成果を活かし、引き続き港まちの活性化に寄与するプログラムの実施を期待するため。
◆内容	○アッセンブリッジ・ナゴヤの成果を継承し、港まちの活性化に直接寄与するプログラムを提供する。

令和8年度 名古屋市へ要望する事業（案）

（1）江川線街路樹等の維持管理の充実【緑政土木局】

◆理由	○街路樹・花壇等が生い茂っている箇所があるので迅速に対応するため。
◆内容	○江川線街路樹の剪定や除草などの維持管理を充実させる。 ○みなとまちガーデンプロジェクトとも連携し、花壇の充実を図る。 ○令和2年度に実施した江川線街路樹再生をテーマにした当協議会のワークショッピングの成果を同事業の今後の展開の参考にしていただく。

（2）名古屋みなと祭りの警備に関する補助金【総務局】

◆理由	○おおよそ40万人に及ぶ観客が訪れるため、地元住民だけでは警備などが追いかず、特に江川線のパレードの際には、大変危険な状態になるため。 ○警察からの警備強化の要請が厳しくなっており、地元だけでは十分対応できないため。 ○安全な祭り巡行に貢献するため、継続していく必要があるため。
◆内容	○みなと祭りの警備を充実するため、引き続き補助金を交付する。

（3）西築地小学校の環境教育施設の維持管理【教育委員会】

◆理由	○太陽光パネル等を使った環境教育施設を、子どもたちが安全・安心・清潔に利用するため。
◆内容	○平成23年度に当協議会の要望を受けて設置された環境教育施設の整備点検や清掃等を行う。